## 「EU主要諸国の原子力発電所におけるストレス テスト(安全性に関する総合的評価)調査団」 帰国報告会 開催レポート

去る2011年10月14日(金)一般社団法人日本技術者連盟の主催により、中央大学駿河台記念館に於いて「EU主要諸国の原子力発電所におけるストレステスト(安全性に関する総合的評価)調査団」(以下、EU調査団)帰国報告会が開催されました。EU調査団帰国報告会には、経済産業省原子力安全・保安院、内閣府原子力安全委員会、(独)日本原子力研究開発機構、(独)原子力安全基盤機構、電気事業連合会、(社)日本電機工業会関係者を始め、130名の関係者が参加登録され、盛況裡に開催されました。



立錐の余地も無く満席となった会場

②続いて国際原子力発技術移転機構 委員、EU調査団団長、現東京大学公共 政策大学院特任教授の諸葛宗男氏より EUのストレステストについて「EU本部の 基本的な考え方」「EU各国の考え」など、 詳細にわたり作成された資料を基に現地 の状況も合わせて講演されました。



①はじめに国際原子力発電技術移転機構 委員長であり、初代原子力安全・保安院院長、 現財団法人発電設備技術検査協会 理事長

の佐々木宜彦氏が挨拶されました。

東京大学公共政策大学院 特任教授 諸葛 宗男氏



電力中央研究所 原子力技術研究所 上席研究員 吉田 智朗 氏

③続いて EU調査団 団員の財団法人電力中央研究所 原子力技術研究所 上席研究員 吉田智朗氏より、諸葛氏の講演に引き続き、各国の詳細についての資料を基に報告されました。各訪問先資料は、ストレステストの内容のみならず、福島事故対応についてのコメントと、過酷事故に対する考えがわかりやすくまとめられており、会場内では一言も逃さぬよう、全員真剣に話に聞き入っておられました。



「パネルディスカッションのメンバー」 左から、諸葛氏、吉田氏、河合氏、青山氏

## ④質疑応答

EU調査団の団員 河合氏、青山氏が加わり、質疑応答が行われました。 質問はメーカー、独立行政法人、マスコミ、研究機関などの方々から多数の質問がありました。

中には回答する側が"難しい"と考え込む質問もあり、原子力専門家同士での非常に深いやりとりが続きました。



民間ベースで調査されたEUストレステスト 調査団は関係各位のご支援のもと、お蔭様で 大盛況裡に実施致す事が出来ました。



三菱重工業株式会社 原子力事業本部 原子カプラント技術総括部 次長 河合 勝則 氏



日本エヌ・ユー・エス株式会社 エネルギー技術ユニット 工学博士 青山 美子氏



本連盟では今後とも、関係各位のご指導を仰いで、民間の立場からも正確な情報を 国内外に伝え、経験を共有して参りたいと考えております。 何卒、よろしくご支援ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

ご来場誠に有難うございました。



一般社団法人 日本技術者連盟
Japan Engineers Federation (JEF)